

「一市一まちづくり」の検討対象地域とテーマ・主な検討項目について

| まちづくりの目標 | 住民が元気で暮らしやすく、賑わいのあるまちを、地域の特徴を活かしてつくる | | |
|---|---|---|--|
| 一市一まちづくりの方針 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特徴ある資産（既存又は事業中の公有（国有、県有、市有）資産、民有資産）を有効活用したストーリー性のあるまちづくり ・まちの周辺で行われている、又は、行われる予定となっているハード、ソフトの施策（県の施策、市の施策）と関連付けられたまちづくり ・まちづくりの成果が地域の売り、地域の誇りとなるようなまちづくり ・県の積極的な関与、市の主体的な参画及び住民の理解と協力の下、推進されるまちづくり（県、市、関係者等から成るまちづくり協議会の設置、PPPなど） | | |
| 地域 | テーマ | 概要 | 主な検討項目 |
| 大和高田市 近鉄高田市駅（片塩商店街）周辺～JR高田駅・近鉄大和高田駅周辺～高田川周辺 | 中心市街地（片塩商店街地区など）の賑わい創出・車にたよらないで暮らせる環境まちづくり | 高田サティの閉店、商店街の衰退傾向など中心市街地の商業機能が縮小する中、車にたよらないコンパクトなまちづくりを目指すコンセプトの下、公・民の既存資産（商店街、3つの鉄道駅、高田川、高田寺内町、大公園、さざんかホール等）を活かした歩行者導線やバスルートの設定、市（いち）等の定期イベントの定着を図ることにより、まちなか歩きを促進し、地域の賑わいを創出する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・旧高田サティの建物の今後の入居者と周辺まちづくりとの連携 ・商店街、高田川、高田寺内町、さざんかホール、鉄道駅、公共施設（市役所等）を結ぶ歩行者導線 ・集積する3つの鉄道駅（近鉄高田市駅、JR高田駅、近鉄高田駅周辺）を周遊する利便性の高いバスルート ・商店街、まちづくり団体等による定期イベントなどの集客機会と周辺施設との連携 |
| 大和郡山市 城下町を中心としたエリア | 城下町の観光と暮らしを支えるまちづくり | 既存資産を活かした観光振興・魅力あるまちづくりに向け、まちなかエリア（近鉄・JR郡山駅周辺、紺屋町等）の回遊性や住環境の向上、まちなかエリアとその周辺エリア（郡山城趾、金魚資料館等）を結ぶ交通環境の充実、まち並みの景観づくり、新規出店の促進やイベント実施などのソフト施策を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・城下町における観光と暮らしを支えるまちづくりの方針 ・地域の交通環境（交通結節点の機能、通過交通対策、バス、レンタサイクル、パーク＆サイクルライドの組合せ、まち案内）等の検討 ・水路、建築物等を活かしたまち並みの景観づくり ・新規出店の促進支援、イベント支援 |
| 天理市・桜井市 JR長柄駅～柳本駅～巻向駅周辺 | 山の辺の道周辺の史跡や農村資源を活用した賑わいある農村づくり | 古事記、万葉集等に数多く歌われ、巻向、黒塚などの古墳群が残る山の辺の道周辺の農村地域において、古代史跡、農村空間、JR万葉まほろば線の近隣各駅を活用して、何度も訪れたい周遊コースを設定し、ウォークイベント等の開催、農産物直売所や体験農園の整備等と併せ、農村振興を図りながら地域の賑わいを創出する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・JR各駅から周遊できるストーリー性のある周遊ルートの設定 ・統一した案内、手入れの行き届いたルートの整備（歴史案内、道案内、ルート沿道の花植え、きれいなトイレなど） ・耕作放棄地の解消、景観作物等の作付けによる農村空間の保全 ・地域の参画のもと、JRなど民間組織と連携したウォークイベント等の開催 ・地域活性化を図るための農産物直売所、体験農園の整備 |
| 桜井市 三輪周辺（大鳥居（国道169号）～JR三輪駅周辺～大神神社） | 大神神社の上品な参道づくりと三輪のまちの賑わい創出 | 由緒ある大神神社にふさわしい上品な参道（県道三輪山線）の確保、地域の資源を活かした三輪のまちづくりに向け、沿道景観や参拝者導線等に配慮した道路、駐車場、周辺施設等の整備、JR三輪駅周辺の新たな土地利用の検討、三輪の地域ブランドの確立、町家の残る三輪のまちでの回遊性の確保を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・参道（県道三輪山線）の沿道景観形成 ・大鳥居（国道169号）から大神神社への歩行者動線のバリアフリー化、案内や休憩施設の整備 ・参道での定期イベントなどの集客機会と三輪の町家など周辺施設との連携 ・三輪そうめんのほか地域資源の積極的な売り出しによる三輪の地域ブランドの確立 ・参道を基軸としたJR三輪駅周辺の土地利用との連携 |
| 五條市 五條IC周辺～新町周辺 | 五條新町を核とした賑わいのあるまちづくり | 「かげろう座」等のイベントの際は賑わうが、普段は人通りが少なく、また、周辺商店街も疲弊している新町を中心に、重要伝統的建造物群保存地区指定とあわせ、定期イベントの定着、新町の空き家や五新鉄道跡など既存資源の活用等により、回遊型のまちづくりを促進し、地域の賑わいを創出する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通し地域の賑わいを創出するため、まちづくり団体等による規模の小さいイベントの継続的な開催 ・観光客が新町へ訪れる仕組み作り（河川空間を活用した食事処、案内やベンチ等の休憩施設の設置、駐車場の設置、空き家を利用した店舗の誘致、五新鉄道跡の活用、アクセス道路の利便性・安全性向上等） ・新町周辺の気軽に立ち寄れる場所の創出（「道の駅」の設置検討、周辺の観光資源の活用検討、オープンカフェの実施等） |
| 香芝市 香芝市内郊外住宅地・近鉄下田駅、JR香芝駅周辺 | 「住みたい」と「住み続けたい」を実感できるまちづくり | 高齢化・老朽化が進む郊外住宅地と、公共的施設が集まっているが居住機能との一体性が確保されていないまちなか（近鉄下田駅・JR香芝駅周辺）において、双方の住環境の魅力を向上させ、郊外居住とまちなか居住との間のニーズに応じた住み替えを実現することにより、香芝市への定住を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・団地、駅、医療施設、教育施設等の結び付きが確保された、高齢者が住みやすく、かつ若年層の入居を促進させるような郊外住宅地の形成 ・高齢者にやさしい公共空間や歩行者導線の確保、分かりやすい案内の整備等による安全・安心なまちなか住宅地の形成 ・ニーズに合わせた住み替えを支援し、定住できるまちの実現方策 |
| 葛城市 南阪奈道路 葛城IC周辺 | 道の駅を核としたまちづくり ～眺めの良いレストランがあるまちづくり～ | 中南和地域へのゲートウェイという特性を活かした広域的な観光情報発信、地域の特産品の提供を行うため、その核となる「道の駅」を整備し、既存の「道の駅（ふたかみパーク当麻）」等と連携しつつ、観光・地場産業の支援を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・中南和地域のゲートウェイとして、「道の駅」の設置検討 ・周遊拠点となる「道の駅」を活用した効果的な観光情報発信、地場産品のPRによる販路の拡大 ・人材育成及び地域の就業機会の確保 ・眺めの良いレストランの誘致 |
| 宇陀市 近鉄榛原駅周辺 | 宇陀の玄関口である近鉄榛原駅の交通ターミナル機能向上を核としたまちづくり | 宇陀における通勤・通学や観光の玄関口として、近鉄榛原駅の交通ターミナル機能を高め、合わせて同駅周辺での交流・賑わいの空間を創出するため、乗降客にやさしい駅前整備、利便性の高い交通環境の確保、歩行者を優先イベント等により賑わう駅周辺のまちづくりを目指す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・駅前での乗降スペースや歩行者にやさしい歩行空間の確保 ・駅、病院、公共施設等をつなぐ利便性の高い交通環境の確保 ・観光案内やレンタサイクルの利便性の改善などより良い観光手段 ・駅周辺での歩きやすい環境づくり、イベント等による賑わいの創出 |